

**地域経済活性化特別枠**

**草の根技術協力（地域経済活性化特別枠）事業概要**

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 国名	フィリピン
2. 事業名	埼玉・セブものづくり人材育成事業
3. 事業の背景と必要性	フィリピンでは増え続ける労働人口に雇用を創出し、包括的な成長を実現するためにも、製造業の育成が急務となっている。環境に配慮し、安全安心を徹底する日本の「ものづくり」の考え方の普及を通じ、現地との産学官連携による人材育成をすることによって、問題やノウハウを共有し、地域一丸となった人材育成への取組を根付かせる必要がある。
4. プロジェクト目標	日本のものづくりに理解をもった学生が、県内企業を中心に日本製造業に就職し、その企業を支える中核人材となる。さらに県内企業とセブ州の間でビジネス交流が開始される。
5. 対象地域	セブ州
6. 受益者層 (人数規模)	セブ州内大学生400名、セブ州内大学教員6名の育成
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p>&lt;アウトプット&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本のものづくりの考え方を理解したエンジニアを育成する</li> <li>2. 日本のものづくりを継続的に指導できる大学教員を育成する</li> <li>3. 埼玉とセブの産学官ネットワークを構築し、経済交流を活発にする</li> </ol> <p>&lt;活動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1-1 県内大学教員・企業関係者・専門家等講師派遣と、実習等を組み合わせた産業人材育成プログラムの実施</li> <li>2-1 現地大学教員用プログラムの実施と日本研修</li> <li>3-1 埼玉・セブ産学官ネットワーク会議の開催、県内企業就職説明会の実施</li> </ol>
8. 実施期間	2013年11月～2016年3月
9. 事業費概算額	59,994千円
10. 事業の実施体制	日本：埼玉県 フィリピン：サン・ホセ・レコレトス大学
<b>II. 応募団体の概要</b>	
1. 団体名 (提案自治体)	埼玉県
2. 対象国との関係、協力実績	<p>現地大学教員研修受け入れ（2012年9月）</p> <p>マンダウ工市長訪問団視察・埼玉県知事表敬受け入れ（2012年11月）</p> <p>埼玉県職員のセブ州知事表敬（2013年3月）</p>